第７７回富山県民体育大会柔道競技　実施要項

　**２部中学男子団体戦**

１　 日 時 　令和６年７月２０日（土）

２ 　日 程　　開　場　　　　　　　８時３０分

　　　　　　　練　習　　　　　　　８時３０分～９時２０分

審判監督会議　　　　９時００分

開会式 　　　　　 　９時３０分

競技開始 　　　　 　９時４５分

閉会式予定　　　 １２時１０分

３　 会 場 アイシン軽金属スポーツセンター

（射水市久々湊４６７　℡：0766-82-8277）

４　競技方法

1. 試合は、団体試合トーナメント戦で行う。
2. 試合時間は3分間とする。
3. １チームの人員は監督１名、選手５名、補欠５名とする。
4. 選手の編成は、先鋒－55kg級、次鋒－60kg級、中堅－66kg級、副将－73kg級、

大将　無差別とし、補欠の編成は各階級１名とする。

1. 各チーム5名の点取り対抗戦とし、試合ごとのオーダー変更は認めない。
2. 勝敗の決定方法は、次のとおりとする。
	1. 勝ち数の多いチームを勝ちとする。

②　①で同等の場合は、「一本」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。

＊ただし、一本勝ちと反則勝ちは同等とする。

③ ②で同等の場合は、「技あり」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。

④ ③で同等の場合は、代表戦を行う。

⑤　代表戦に出場する選手は、「引き分け」の中から抽選で１組を選んで行う。

　⑥　当日の選手変更は認めない。

５　競技規定

(1) 国際柔道連盟試合審判規定（新ルール）及び国内における「少年大会特別規定」による。

(2) 勝敗の判定基準は次のとおりとする。

①　　団体戦の個々の試合には、「僅差」を取り入れ、その内容に満たない場合は「引き分け」とする。「僅差勝ち」とは、「指導」差が２以上あった場合に、「指導」の少ない選手を優勢勝ちとする際の名称とする。

* 1. 優劣の成り立ちは以下の通りとする。

「一本」＝「反則勝ち」＞「技有」＞「僅差」

* 1. 代表戦で得点差が無い場合は、延長戦（ゴールデンスコア）により勝敗を決する。

延長戦は時間無制限とする。

６　表 彰　各ゾーン上位２チームに表彰状を授与する。